

Studyaid D.B. Information vol. 12

◆ ご案内 ◆

昨年発行いたしました Studyaid D.B. 4STEP+スタンダード統合版 には、大きな反響をいただきました。小社の問題集『4STEP』および『スタンダード』の問題が全て入っているので、書籍とソフトとを併せることで、更に指導方法が広がった、というご意見が寄せられています。また「こんなことがしたいのだけど、どうすればよいか」といったご質問も何点かいただいております。今回はそういった皆様方のお声の中から、「1枚に1問ずつ、もしくは1段に1問ずつレイアウトするときに、問題間隔の調節が大変だ」というご意見に、お応えしたいと思います。

1 1枚(段)に1問ずつのプリントを作るには

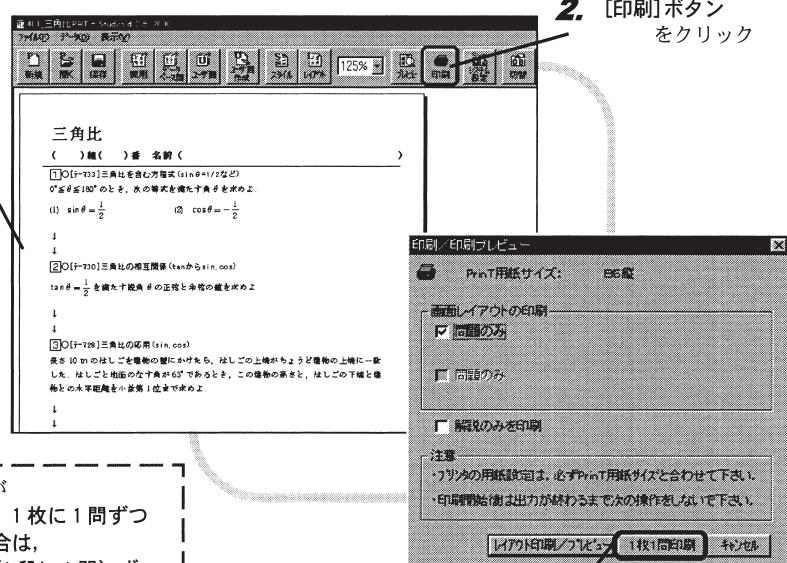
Studyaid D.B. では自由に問題間隔を設定できますが、1枚に1問もしくは1段に1問のレイアウトを行なうには問題間隔の調整が大変です。そこでご活用いただきたいのが、1枚(段)1問印刷です。この機能をご利用いただくと、任意にレイアウトした問題を、1枚に1問(段組)にしている場合には1段に1問)ずつプリントアウトすることができます。

では実際の操作手順をご説明いたします。



1枚(段)1問印刷をしてみましょう

1. 問題を
任意に
レイアウト



3. [1枚1問印刷] ボタン
をクリック

- プリントのサイズが
 ■ B5・A4 の場合は、1枚に1問ずつ
 ■ B4 2段組の場合は、
 1枚に2問（1段に1問）ずつ
 ■ B4 3段組の場合は、
 1枚に3問（1段に1問）ずつ
 レイアウトされ、プリントアウトさ
 れます。

II 1枚(段)1問印刷を利用する

1枚(段)1問印刷をご利用いただくと、意図を反映した様々なプリントを、手間をかけずに作成することができます。

ここでは1枚(段)1問印刷を利用した、プリント作成の方法をご提案いたします。

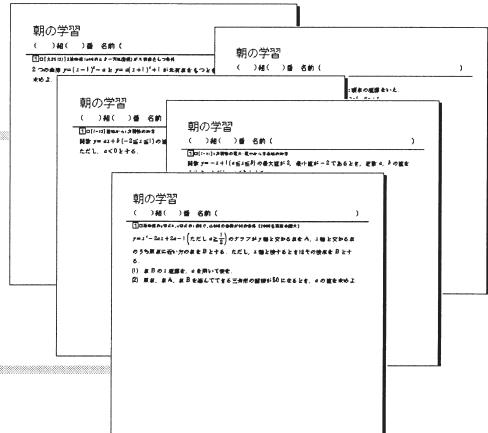


1週間分の小テストをまとめて作成 …… B5 サイズに1枚1問印刷

1. 同じ範囲の問題を、数問選択。



2. 1枚1問印刷を行なうことで数日分の小テストを作成することができます。



2次関数

2. 2次関数と実験

(1) この問題のアフタ、また、一回も違うと、この結果によると、この問題が何を表すか、その結果を述べよ。

(2) この問題が何を表すか、その結果を述べよ。

(3) この問題が何を表すか、その結果を述べよ。

参考

(1) 2次関数のグラフについて、次の問いに答えて。
① 2次関数のグラフは、必ず、一回も違うと、この結果によると、この問題が何を表すか、その結果を述べよ。

(2) 2次関数のグラフは、必ず、一回も違うと、この結果によると、この問題が何を表すか、その結果を述べよ。

(3) 2次関数のグラフは、必ず、一回も違うと、この結果によると、この問題が何を表すか、その結果を述べよ。

ヒント

朝の学習

()級()番()名前()

公式集をヒントに練習問題 …… B4 2段組に1段1問印刷

1. 例えば1問目には公式集を、2問目には反復用の練習問題を選択。



2. 1段1問印刷することで、左側にヒントとなる公式集、右側に練習問題を配置したプリントを作成。ヒントを参照しながら無理なく学習できます。

*ここでは、ヒントとして Studyaid D.B. 中学数学 の公式集を、練習問題として Studyaid D.B. 数学入試の問題を選択しました。



問題レベルの段階をおったプリント …… B4 3段組に1段1問印刷

1. 基本・標準・発展問題を1問ずつ選択。



2. 1段1問印刷することで段階をおったプリントを作成。できるところまでを、無理なく解かせたり、入試問題に挑戦させたりすることもできます。

宿題

基礎問題

標準問題

発展問題